

株式会社IHシバウラ 環サ 安田M、品証 塚本S

岡山 FAX(086) 942-9030

IC Clave・IC Washer 不具合報告書

支店名	モリタ名古屋	担当者名	田畑様
ユーザー名	ハルイロ歯科クリニック	お客様担当者	院長
納品年月日	2015/11/5	機種名/機番	ICW/100020
発生年月日	2015/11/5	発生場所	岐阜市西中島1-3-1

不具合内容

- 内容
試運転時、パッキンからの水漏れ発生のため、装置下部の樹脂パネルを外したところ、仕上剤チューブ(IN側)より、薬剤漏れを発見。
- 原因
装置組立時、チューブをカットする際に、位置決めをする為に何度も刃をあてがい、**キズ**が付いたと考えられる。



環制営
'15/11/06
中村

回答

【記入欄】

発生源について、2箇所が考えられる。

①東亜電機での作業

ポンプチューブ差込後に、インシュロック固定でニッパーを使用している。

その後の配線作業で工具を使った可能性もある。

②岡山工場検査時

検査時は、特に鋭角なものを使った記録はないが、初ロットでは薬剤流量計の交換や

ポンプ交換を行った機体があり、それらで傷が付いてしまったことも考えられるが、

20号機は、交換は行っていない、ただし、インシュロックがついていなかった機体があり

その追加を検査時に行ったものあり。(検査記録表にはそれについては記載していなかった)

発生源がいくつか考えられるが、工場での作業でついたものと判断でき、

鋭角な工具による刺傷にもみえるため、装置内で鋭角な工具を使う箇所を整理して、

各工程ごとに対策する必要あり。

(工場での装置内で作業を行う工具は、先を丸めるまたは、鋭角な工具は使わないといった。)

交換作業を実施した箇所については、作業ミスがないか確認する。

(チェックリスト作成)

菊池
'15/11/13

環制開
'15/11/12
中村

環境
'15/11/12
西村